



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

上場会社名 イー・ギャランティ株式会社 上場取引所 東
コード番号 8771 URL <https://www.eguarantee.co.jp/>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 江藤 公則
問合せ先責任者(役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 邨井 望 (TEL) 03-6327-3609
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	4,501	8.4	2,348	16.4	2,360	14.9	1,555	10.9
2023年3月期第2四半期	4,150	7.9	2,017	11.8	2,054	13.6	1,402	18.9

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 1,656百万円(12.3%) 2023年3月期第2四半期 1,475百万円(15.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	32.72	32.08
2023年3月期第2四半期	29.77	28.93

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	27,927	22,410	73.0	428.72
2023年3月期	27,997	21,998	72.7	428.68

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 20,393百万円 2023年3月期 20,347百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	0.00	—	34.00	34.00
2024年3月期	—	0.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	35.00	35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,500	11.8	4,800	15.6	4,900	15.8	3,200	11.7	67.41

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 1社 (社名) クレジット・ギャランティ7号匿名組合

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料6ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	47,570,100株	2023年3月期	47,467,700株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,570株	2023年3月期	1,570株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	47,528,516株	2023年3月期2Q	47,113,784株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算補足説明資料の入手方法)

決算補足説明資料は当社ウェブサイトに掲載いたします。また、当社は2023年10月30日(月)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が徐々に緩和される中で、緩やかに回復しています。また、景気の先行きについては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されます。ただし、世界的な金融引締め等が続く中、海外景気の下振れが我が国の景気を下押しするリスクとなっています。また、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響に十分注意する必要があります。

当社グループを取り巻く環境を見ますと、当第2四半期連結累計期間における企業倒産件数は前年同期比34.7%増加の4,208件(帝国データバンク調べ)と、上半期としては2年連続で前年を上回り、4年ぶりに4,000件を超えて前年同期を34.7%上回るなど、増加率(年度半期ベース)は2000年度以降で最も高くなりました。また、各種給付金や実質無利子・無担保の制度融資などが奏功し、企業倒産の抑制につながっていましたが、利用企業の一部では返済が開始したことなどにより、企業倒産件数は2022年5月以降、17ヵ月連続で前年同月比増加となっており、引き続き倒産動向に注視する必要があります。

このような環境下、信用リスク保証サービスは引き続き堅調に推移いたしました。市場競争力を向上させるべく、営業人員の増加、営業拠点の強化、営業拠点の活用による営業活動の効率化を行い、営業資源の拡大を図ることで新規顧客の取り込みを強化してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末における保証残高は1兆2,602億円(前年同期比30.5%増加)、保証債務は7,318億円(前年同期比18.3%増加)となり、売上高は4,501,052千円(前年同期比8.4%増加)となりました。また、営業利益2,348,512千円(前年同期比16.4%増加)、経常利益2,360,186千円(前年同期比14.9%増加)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,555,010千円(前年同期比10.9%増加)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間における経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益の2024年3月期連結業績予想に対する進捗率はそれぞれ48.2%、48.6%となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ0.3%減少し、27,927,521千円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ3.7%増加し、19,733,341千円となりました。これは、前払費用が839,854千円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ8.6%減少し、8,194,180千円となりました。これは、投資有価証券が800,566千円減少したことなどによります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8.0%減少し、5,517,076千円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ8.2%減少し、5,401,793千円となりました。これは、前受金が340,663千円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末と同額の115,282千円となりました。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1.9%増加し、22,410,445千円となりました。これは、非支配株主持分が366,946千円増加したことなどによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、2023年5月12日に公表いたしました売上高9,500百万円、営業利益4,800百万円、経常利益4,900百万円、親会社株主に帰属する当期純利益3,200百万円から変更はございません。今後の経済情勢及び業績の推移により、通期の見直しについて見直しが必要になった場合には速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	17,527,388	16,503,171
売掛金	81,606	75,452
有価証券	—	800,000
前払費用	1,189,873	2,029,728
未収入金	61,592	126,760
その他	176,860	198,229
流動資産合計	19,037,321	19,733,341
固定資産		
有形固定資産	1,777,488	1,801,828
無形固定資産	134,574	144,898
投資その他の資産		
投資有価証券	6,412,113	5,611,546
繰延税金資産	206,318	206,318
その他	430,081	429,588
投資その他の資産合計	7,048,512	6,247,453
固定資産合計	8,960,575	8,194,180
資産合計	27,997,897	27,927,521
負債の部		
流動負債		
買掛金	25,104	25,805
未払法人税等	738,568	728,929
前受金	4,301,368	3,960,704
保証履行引当金	436,519	364,173
賞与引当金	173,000	138,280
預り金	35,123	51,392
その他	174,282	132,507
流動負債合計	5,883,967	5,401,793
固定負債		
長期末払金	115,282	115,282
固定負債合計	115,282	115,282
負債合計	5,999,249	5,517,076
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,781,341	3,833,729
資本剰余金	3,191,341	3,243,729
利益剰余金	13,375,959	13,317,121
自己株式	△964	△964
株主資本合計	20,347,678	20,393,615
新株予約権	162,771	161,685
非支配株主持分	1,488,198	1,855,145
純資産合計	21,998,648	22,410,445
負債純資産合計	27,997,897	27,927,521

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	4,150,574	4,501,052
売上原価	826,368	812,430
売上総利益	3,324,206	3,688,622
販売費及び一般管理費	1,306,533	1,340,109
営業利益	2,017,672	2,348,512
営業外収益		
受取利息	10,324	19,103
持分法による投資利益	24,629	—
その他	1,916	1,473
営業外収益合計	36,869	20,576
営業外費用		
持分法による投資損失	—	8,903
雑損失	241	—
営業外費用合計	241	8,903
経常利益	2,054,300	2,360,186
税金等調整前四半期純利益	2,054,300	2,360,186
法人税等	579,197	703,504
四半期純利益	1,475,102	1,656,681
非支配株主に帰属する四半期純利益	72,395	101,671
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,402,707	1,555,010

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	1,475,102	1,656,681
四半期包括利益	1,475,102	1,656,681
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,402,707	1,555,010
非支配株主に係る四半期包括利益	72,395	101,671

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。